

令和5年度 第2回 学校アンケート12月(保護者用集計結果)回答人数:57世帯

4:あてはまる(よくできた) 3:どちらかというあてはまる(だいたいできた) 2:どちらかというあてはまらない(あまりできなかった) 1:あてはまらない(できなかった)集計結果平均:3.3(+0)

番号		4	3	2	1	1回目	2回目	前回の差
1	お子様は、相手の気持ちを考えて、自分から進んで仲良く協力することができますか。	16	34	4	0	3.2	3.2	0
2	お子様は、地域の人たちや自然・物に進んで関わり大切にしていますか。	18	28	8	0	3.1	3	-0.1
3	お子様は、きまりを守り、礼儀正しく(みそあじこいし)生活することができますか。	20	29	4	1	3.2	3.2	0
4	お子様は、将来の夢やなりたい職業(仕事)について考えていますか。	14	19	14	7	2.9	2.7	-0.2
5	お子様は、進んで体を動かしていますか。	37	12	4	1	3.3	3.5	0.2
6	お子様は、困ったことがあると、学校の先生や友達、家族の誰かに相談することができますか。	29	18	6	1	3.3	3.3	0
7	お子様は、登下校の時や放課後、安全に気をつけながら行動できていますか。	36	14	4	0	3.7	3.5	-0.2
8	お子様は、徒歩で登校できていますか。	40	9	4	1	3.8	3.6	-0.2
9	お子様は、「早寝・早起き・朝ご飯」などの規則正しい生活ができていますか。	25	24	5	0	3.2	3.3	0.1
10	お子様は、学校で、楽しく過ごすことができますか。	37	12	3	2	3.6	3.5	-0.1
11	お子様は、学校での授業は、わかりやすいと言っていますか。	13	32	10	0	3	3	0
12	学校は、1人1人のよさを大切にして教育活動を行っているか。	24	24	5	1	3.3	3.3	0
13	大名小学校は、保護者の願いや相談を受けてとめ、適切に対応している。	24	26	2	2	3.4	3.3	-0.1
14	大名小学校は、校内の美化に努めている。	39	14	1	0	3.7	3.6	-0.1
15	大名小学校は、危険箇所への配慮がなされ、安全につとめている。	41	13	0	0	3.7	3.7	0
16	大名小学校は、緊急時の対応について、児童や保護者に知らせている。	41	11	2	0	3.7	3.7	0
17	大名小学校は、教育活動のようすをわかりやすく家庭に伝えている。	37	15	1	1	3.7	3.6	-0.1
18	お子様は、自分で課題を見つけて進んで家庭学習ができていますか。	12	25	13	4	2.8	2.8	0
19	お子様は、家庭でも進んで読書ができていますか。	15	16	17	6	2.6	2.7	0.1
20	お子様は、好き嫌いをなく食べることの大切さを知って、家族と楽しく食事ができていますか。	25	24	5	0	3.1	3.3	0.2

【分析・考察・対応策】

今回のアンケートは、肯定的な意見の全体平均が前回のアンケート結果と同じ3.3ポイントで全体的に肯定的な意見が多く本校の教育活動②ある程度理解をしてきていると考えております。その中で、前回よりもさらに肯定的な意見のポイントが増加した項目は4つ(項目5,9,19,20)あります。逆に前回よりも肯定的な意見のポイントが減少した項目は8つ(項目2,4,7,8,10,13,14,17)ありました。

増加した4つの項目を成果として捉え分析します。

項目5については、もともと体を動かす児童が多いのですが、2学期後半から休み時間に全学年が運動場で遊べるように環境を整えたことも増加の要因だと考えます。

項目9については、年2回の生活習慣アンケートの実施で児童の実態把握に努め課題を家庭と共有し改善し、また地域の民生員の方々を中心に登校時の安全指導と挨拶を通しての見守りが児童の健全育成に貢献し家庭教育の意識が高まった成果だと考えます。

項目19については、本校の図書事務を中心に読書活動を推進する環境づくりや新しい取り組みにより児童の読書に対する意識も高まったと考えます。

項目20については、学校栄養教諭が中心となって食育指導を計画的に実践することで、食事の重要性や心身の成長や健康の保持増進、地域の産物・食文化や歴史等を理解する取り組みが成果だと考えてます。

以上、次年度も成果として上げられる項目内容については継続して実施していきます。

続いて、前回よりも肯定的な意見のポイントが減少した項目は8つ(項目2,4,7,8,10,13,14,17)を課題として捉えて分析しました。

項目2については、2学期に運動会を地域と合同で開催し児童と地域住民との交流する機会は昨年より多くなっていますが、イベント以外では地域の自治活動へ積極的に参加しようとする態度までにはなっていないことが考えられます。また、近隣にある末吉公園の自然に親しむまでの態度までにはなっていないことが課題として考えられます。次年度からは、本格的にコミュニティースクールを実施し学校・保護者・地域で協働して学校・児童の課題を解決に取り組みます。その中で地域の自治会活動と学校が連携し児童の自治活動への積極的参加を推進していきたいと思えます。また、地域人材を活用して地域の自然や歴史を学習するカリキュラムを開発し推進していきます。

項目4については、今年度、「キャリアパスポート」の活用や「職場体験・見学の実施」・「自学自習」の推進などキャリア教育に取り組んできましたが、それぞれが連動していないので児童にも意識はあまりなく、家庭への発信も少なく理解が得られなかったことが課題として考えられます。次年度は、キャリア教育を教育活動全体を通して、「身につけさせたい力(かかわる力・ふりかえる力・やりぬく力・みとおす力)」を意識し各取り組みを連動して取り組んでいきます。

項目7については、3,7Pと肯定的な意見は高いのですが、道幅が狭くて歩道が少ない地理的な課題や登下校時に怪我をするなどまだまだ安全に対する意識は低いことが課題として考えられます。対策としては、引き続き、民生員や保護者の登校時の立哨や学校での各種避難訓練や安全教室を実施して安全に帯する意識を高め態度を養っていきます。

項目8については、自宅から学校まで少し距離があり通学する際の安全に不安があり車で安全上仕方なく登校する家庭もあります。対策としては、項目7と同様な取り組みと学校運営協議会で地域と協働して解決策を考え安全に徒歩で登校するような環境づくりに努めていきます。

項目10,13については、前回の時期より勉強が難しくなったり成長し人格形成ができあがっていく発達段階での人間関係のトラブル等様々な悩みを抱える児童が増えて、保護者と相談する機会が増えたのではないかと考えます。本校としては、日々の教育活動での児童観察や毎月のアンケート実施などで実態把握をして児童の課題に応じて学校全体で児童に寄り添った支援に努め保護者と連携しながら解決に取り組んでいきます。

項目14については、今年度は花を育てる活動が少ないことが課題として考えられます。2学期後半から環境整備担当を中心に花を育てる活動を推進して花も増えてまいりました。また、運動場にあった不要な備品等も廃棄して環境的に改善してまいりました。次年度も計画的に花がたくさんありきれいな学校で児童・保護者・地域住民が気持ちよく利用できる環境整備や緑化に努めてまいります。

項目17については、今年度、学校から家庭へのお知らせは、スクリーンアプリを活用したPDF配信を新しく取り組みました。また、各学年学級便りや学校だよりを配布して学校や学級の様子をお伝えしてきましたが、スクリーンアプリ登録者が100%ではないことと学校HP更新も定期的に更新できなかったことが課題として考えられます。次年度は、スクリーンアプリ登録者100%目指し、学校HPも活用し学校での様子がわかりやすく伝わるよう改善してまいります。

アンケートの結果については、次年度の学校経営や教育活動またコミュニティースクールに活用し改善に努めてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【保護者からの意見・要望】

○運動会お疲れ様でした。とても楽しく元気な子どもたちの様子が嬉しく思いました。成長している様子、頑張って取り組んでいる様子も感じられ、素晴らしい時間でした。地域の運動会も子どもたち、楽しんでいましたよ。

○家庭学習の在り方について児童の実態や家庭状況を鑑みてある程度担任からの課題があっても良いかと思えます。

○先生と児童の距離が近く、先生がこども達にしっかり寄り添ってくださっていると感じました。

○先日の授業参観でもめくみ先生の工夫された授業内容で自ら考え、楽しく学習生活が遅れているのを拜見し安心しました。一人一人丁寧に対応されていて先生には感謝でいっぱいです。お友達とも仲良く遊んでおり、たびたびと成長しているのは日々伝わってきます。学級便りもわかりやすく今学校でどんなことをしているかが明確で信頼できます。

○地域と連携して子どもたちを見守っていただき、ありがとうございます！

